



【経営の重点】

1 確かな学力の向上

- 確実な授業時数の確保
 - ・教育課程編成の工夫と行事等の見直し
- 探究型の授業づくりによる授業改善の推進

・「課題設定」、「対話と発表・問い返し」、「振り返り」

- 少人数指導及びTT等の充実
 - ・人数の多い学級や数学や理科、英語等の教科で、複数の専門教科の教員等によるきめ細かな学習指導の充実
- 諸調査や生徒による授業評価アンケート等の活用
- 町の小中連携事業を生かした系統的な学習指導の充実
- 家庭学習の充実
- 朝読書の継続(定期的な読み聞かせ、NIEの取組)

3 豊かな心や社会性の育成

- 地域との連携によるキャリア教育の推進
 - ・職場訪問、職場体験、先輩に学ぶ会等
- 道徳教育の充実(思いやり、生命の尊さ)
- 生徒会活動の充実(合言葉「自律 協力 挑戦」)
- 安心・安全指導の充実(自分の命は自分で守る)
- 食育の充実(地域との連携、健康な体づくり)
- 教育相談機関等との連携(特別支援、不登校対策等)

2 積極的な生徒指導の充実

- 子どもの発達段階を踏まえた学校生活に対する不適応の軽減(早期発見・即時対応、小中連携)
 - ・生活ノート「すずむし」の活用
 - ・生活アンケートや二者面談・三者面談等の計画的な実施
 - ・生活支援員やSCの活用
 - ・特別な支援を要する生徒へのきめ細かな対応
- 生徒一人一人の活躍の場の創出
- 諸活動の事前・事後指導の充実(自己有用感の向上)
 - 基本的な生活習慣の確立
 - ・「早寝・早起き・朝ごはん」に家庭学習
 - 人間力の育成を目指した部活動の充実
 - 効率的・効果的な指導方法の追究(働き方改革)
- 関係諸機関との連携

4 地域とともにある学校づくり(CS)

- 学校経営方針や具体的な方策の提示
- 学校評価の実施と結果公表
- 諸行事等における地域交流と人財活用
- みんなの登校日の実施(五中食堂)
- PTA・部活動後援会との連携
- 校報、HP、たより等による情報発信
- 一斉メールや町の広報等を活用した情報発信

○自分を高めようとする力
(進んで学ぶ力)

○対話し協働する力
(あいさつ、コミュニケーション)

○自分を大切にする力
(思いやり、生命の尊さ、自己有用感)